

山梨県 桃の会

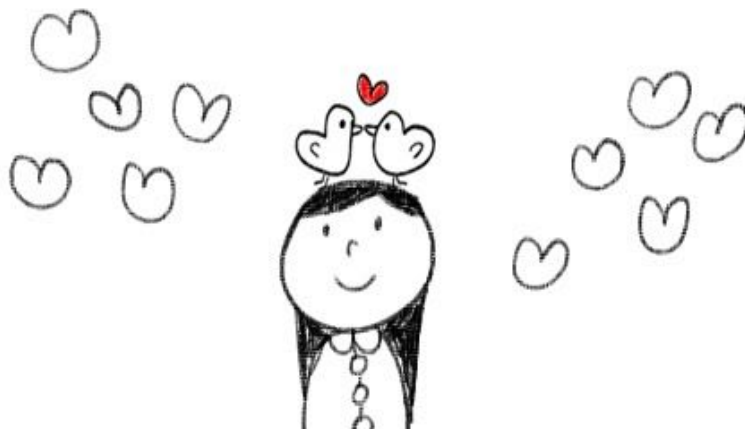
HP <https://momonokai.org> E-mail meri-sannokuni@softbank.ne.jp

会報第68号

誰もが生きやすい社会へGO!

「ひきこもること」それは恥ずかしいことではない
「恥ずかしい」という認識は、社会常識の中から
生まれている

そういう否定的な社会の中で
彼らは中々一歩を踏み出せない
現状からなんとしても抜け出したいと
日々その思いにさいなまれて
エネルギーは消耗していくのだろう
彼らにはこの社会の中でそうせざるを得ない背景がある
彼らの生きづらさにしっかりと向き合える社会が
誰にとっても生きやすい社会になるはずである



出会う、つながる、わかちあう

K H J 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部

ピア Voice



☆ その時がくるために ☆

「子供を育てる」ということは、広大な大地を耕すごとく果てしないとつくづく感じている。そこに人間の学びが底知れず溢れていて・・・いや、そのように用意されていると言ってもよいかもしれない。学びのチャンスは誰にも平等に与えられているのだろうがそこに意識が向けられるか否かは一人一人違う。だからそれぞれに「その時」があるのかもしれない。

「もう少し早く気付いていれば・・・」「その時、どうすることもできなかった!」「辛い思いをさせた」そう気付いた今が「その時」のスタートではないかと思う。

親としての学びは数字の計算をするように、答えが出せないのである。私たちにとって計算できるもの、マニュアル的なものが都合良くたやすく取り入れやすいのだが、本当の学びはそこにはない。私たちは、見える結果、能力、都合のいいやり方の方向へ流されやすいのだ。そして子供を自分の所有物のように錯覚してしまう。そうなる親というより親という仮面をかぶった支配的存在になってしまう。子供は大事な大事な宝物である。しかしいつまでも親の宝物ではない。社会に放つ宝物である。「コントロールフリー」は生きている実感と自分自身への誇りの感情を持てるようになるために必須なのだ。

子供を必死で守っているつもりで実は自分を守っているのかもしれない・・・と自身をいつも振り返ってみる必要があるのだろう。私たち人間はとても弱い存在であり、過ちをおかす存在である。しかしそこに気付ける存在でありたい。そのための一つに子育てが与えられているような気がする

「その時」とは子供との意志疎通(怒り、悲しみ、喜びの感情)が自然にできるようになる相互関係ができた時ではないかと思う。けっして就労や社会参加ではないと思うのだ。

親としてのゴールはないが、親になるための乗り越えるべきカベを一つ一つ乗り越えて本当の親に近づいていくのだろうか・・・
「その時」は間違いなく平等に私たちの手の中にあるはずである。

(篠原)



お詫び

今まで何度か会報でお伝えしてまいりました「居場所・丘の家」は、スタートすべく準備を進めてまいりましたが、様々な要因で継続が難しいことと、当事者の方々が本当に安心できる場所になるかを熟慮した結果、取り止めることになりました。様々な形で皆様に使って頂きたい思いで準備を進めてまいりましたので、非常に残念であります。

これがスタートと考えてまた新たな機会があれば取り組んでいきたいと思っております。

皆様の中には、居場所に期待されていた方もいらっしゃるかもしれませんが。

急な取り止めに、深くお詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。

そして、「丘の家」スタートにあたり、家の掃除、修理、看板作り、パンフレット作成、様々にお手伝い下さったボランティアの皆様、本当に有り難うございました!

(篠原)

年会費納入のお願い

コロナウイルス拡大の影響で、活動がスタートできないまま新年度を迎えることになりました。予測のできない出来事に戸惑いと不安の中でお越しの事と思います。桃の会は、皆様の熱いご協力に支えられて6年目を迎えました。自助活動である桃の会は、一人一人の皆様の力に支えられております。今まで、ご協力と応援して下さいました皆様に厚くお礼を申し上げます。そして、会の運営をお手伝いくださる方々には、個人的に様々な事情がある中で、淡々と活動を支えて下さること、それは会が継続するために必要な力のベースになっていると思います。皆さんの惜しみ無くそそいで下さるお心に感謝申し上げます。新年度を迎え、年会費(3000円)を納めて頂く時期となりました。皆様から頂いた会費は、月例会の場所の利用料金、講師の方への謝礼、会報作成費用、HP.インターネット料等です。まだまだ多くの家族の方が先の見えない不安の中で過ごし、水面下では人知れず孤立感を持ち続けながら生活をしている家族、当事者の方が、沢山いることでしょう。今の社会には同じような悩み、苦しみを持つ家族の繋がる場が必要とされています。家族の孤立を何としても食い止めなければなりません。これからも家族会だからこそ出来ることを絶えず考えながら、家族同士、同じ目線に立って、共に悩み、共に考え、共に喜び合える存在でありたいと思います。

どうか、活動をご理解頂き、会費納入にご協力を宜しくお願い申し上げます。

篠原



※年会費は一家族 3000円、当事者は無料です。
お支払いは同封の払い込み用紙にてのお振込み
又は月例会の時、受付でのお支払いをお願い致します。



★桃の会は自助会です。皆様の一人一人で作りに上げていく会です。
スタッフとしてご協力頂く場合、すべてボランティアとなりますが
それぞれができる範囲で関わっています。
みんなの力が多くの方の力になるために、
どうか沢山の方のご協力を頂きますようお願い申し上げます。

コロナ感染拡大の為、前月に引き続き 5月の月例会、当事者スペース、ミニトークグループは お休みします！

感染が拡大し長引いています。皆様、如何お過ごしでしょうか？身動きが取りにくい状況でこれまで以上に家族の中が深刻な事態になってしまわれぬように願っております。

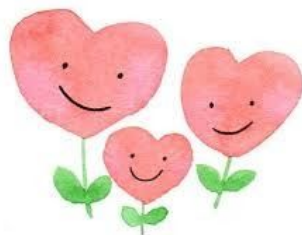
こんな時、家族だけで抱え込まないで、電話でもメールでも桃の会にご連絡頂ければと思います。思いを話すだけでも、考えが整理できたり、何かに気付かされることがあります。

家族だけで絶対に抱え込まないようにお願いします。

そして、コロナ感染が、身体だけでなく心に感染して、差別的な意識を持ったり、強い不安感に落ちいったりしないようにしましょう。誰一人リスクを背負わない人はいないわけですから「自分だけがよければ」という自己中心的な考えは今回の感染には通用しないでしょう。終息を迎えるためには、自分を守ることにより人をも守るという意識、他と共にある自分を感じながら、この事態を切り抜けていけたらと思います。

会の開催、中止は会報、HPに掲載致しますので宜しくお願い致します。

前向きに希望を持って過ごしましょう！



農園でギャザリングしよう！

画55㎡（約17坪）1年間 市民農園：1区6.000円

場所：甲府市七沢町

友達、家族などで一緒に畑で過ごしませんか！

お問い合わせ：055-243-0261（相良農園）

すみれ会

5月の集まりは、コロナウィルス感染予防の為
お休み致します。宜しくお願いします。

お問い合わせ：090-5416-8748（清水）

*すみれ会は桃の会とは別に地域で
活動している家族会です

自然の中で農作業（さくらんぼ・西洋梨）に関わりながら小さなつながり、小さな一歩へのお手伝いが出来ればと思います。
作業は受粉、果実の摘み取り、草取りなど（時期により内容が変わります）

岩原果樹園 北杜市高根町堤669-2（090-8178-8031）HPがありますので岩原果樹園で検索して下さい！

6月の予定



月例会は当事者のお話しを考えています。皆様どうぞご参加ください！

月例会	6月20日（土）	福祉プラザ	4F会議室
当事者スペース	6月20日（土）	福祉プラザ	パソコン室
ミニトーク	6月27日（土）	福祉プラザ	第2会議室

**中止の場合は 会報、HP、にてお知らせ致します！

お問い合わせ TEL&FAX 0266-55-5411 090-6190-8677 桃の会事務局

